「災害の記録 平成 29年」(宮崎県災異誌第53号)

目 次

一	1	ᆂ	复色概况
第	1	早	気象概況

1	平成 29 年度 季節別概況と気候値	2
2	平成 29 年 年間気象概況	
3	平成 29 年 年間気象観測値の要素別比較表	
4	平成 29 年 特別警報・警報・注意報 発表履歴表	15
第 2 :	章 災害概況	
1	人的・住家等の被害状況	
2	区分別・個別災害別被害額等	
3	区分別被害内訳	
4	市町村別・区分別被害額	
5	激甚災害の指定状況	104
-		
第 3 :	章 個別災害	
1	ᄑᄙᅅᄯᇻᄝᇸᄝᄿᅙᅂᄝᇆᄼᅛᅎᇝᇛᆕᇝᄝᄳᇆᇈᄀᆂᅖ	100
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12	平成 29 年 7 月 24 日の不安定な大気による雨	249
13	平成 29 年 8 月 1 日の不安定な大気による雨	257
14	平成 29 年 8 月 3 日から 8 月 7 日にかけての台風第 5 号による大雨 2	267
15	平成 29 年 8 月 21 日の不安定な大気による雨	291
16	平成 29 年 9 月 14 日から 17 日にかけての台風第 18 号による大雨 3	303
17	平成 29 年 10 月 11 日から 12 月 31 日にかけての新燃岳の噴火 3	329
18	平成 29 年 10 月 21 日から 22 日にかけての台風第 21 号による大雨 3	337

19 平	『成 29 年 10 月 27 日から 29 日にかけての台風第 22 号による大雨 357
20 平	² 成 29 年 津波注意報・警報の発表状況
21 平	⁷ 成 29 年 霧島山(新燃岳、御鉢、えびの高原(硫黄山)周辺)
の	活動状況 ······ 387
22 平	² 成 29 年 桜島の活動状況
第4章	自衛隊の災害派遣状況
1 平5	成 29 年 自衛隊の災害派遣状況 404
第5章	資料
1 過去	去 20 年間(平成 10 年~平成 29 年)の年次別・原因別被害額 406
2 過去	去 5 年間(平成 24 年~平成 28 年)の被害状況 408

凡 例

- 1 本記録は、気象概況・災害概況・個別災害・自衛隊の災害派遣状況・資料の、合わせて5つの章で構成されている。
- 2 本文中の被害額の単位は、千円である。
- 3 災害による被害の報告に関する定義については、「災害報告取扱要領」(昭和45年4 月10日消防防第246号消防庁長官通達)を参照した。
- 4 第2章において、「人的・住家等の被害状況」や「区分別・個別災害別被害額等」については、総務省消防庁へ提出した「平成29年 災害年報」(第3号様式)を一部参照した。
- 5 市町村ごとで区分不能な被害額(通信施設・鉄道施設)については、「(県内一円)」で 計上した。
- 6 「営農施設」については、「農林水産業被害報告とりまとめ要領」(昭和48年5月2 1日付48総第382号農林事務次官依命通達)を参考に取りまとめを行った。

以 上